



消防だより 119

洞爺湖消防団 秋季消防演習を実施

洞爺湖消防団（寺島 勉団長）は、10月16日（金）

洞爺湖温泉「北海ホテル」で秋季消防演習を実施しました。演習では、「4階客室から出火した」との想定で消防車が出動し、消防職団員による連携のとれた消火活動訓練が行われました。

その後の式典では、来賓の方々から日頃の消防活動に対する慰労の言葉があり、無事



実践しながらの秋季消防演習

に演習を終了することができました。

入江4区・温泉3区婦人 防火クラブ防火夜回り

入江4区婦人防火クラブ（山田厚子会長）と温泉3区婦人防火クラブ（奥山洋子会長）は秋の火災予防運動期間に合わせて防火夜回りを実施しました。

各家庭で暖房器具などを使用し始める季節となり、肌寒の中「火の用心」の掛け声に合わせて拍子木を鳴らし、火災発生ゼロを訴えました。

なお、秋の火災予防運動期



入江4区婦人防火クラブの皆さん



温泉3区婦人防火クラブの皆さん

間中における火災件数はゼロ件でしたが、本格的な冬を迎えるにあたり、より一層火の取り扱いに対する注意をお願いします。

虻田中学校・虻田高 校生職業体験

虻田中学校と虻田高校の各2年生が、洞爺湖消防で職業体験学習を実施しました。

虻田中が10月22日、23日の2日間で、虻田高は11月2日



職業体験を行った虻田中学生

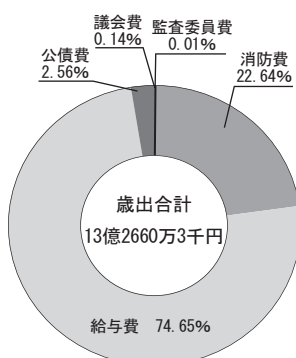
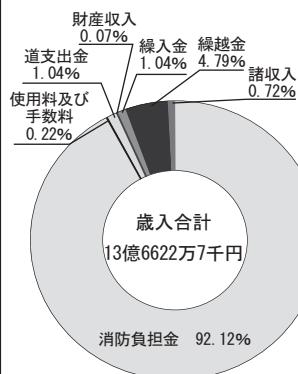
西胆振消防組合平成26年度決算概要

平成26年度西胆振消防組合決算概要をお知らせします。

歳入では、歳入グラフのとおり自主財源の消防負担金が最も大きく、構成4市町の規模（人口割、財政割）及び均等割により負担率が決められています。

歳出では、歳出グラフのとおり給与費が最も大きく、その他の歳出は主に消防本部、消防署（支署）の活動経費に充てられます。

問合せは、西胆振消防組合消防本部総務課（☎0142-21-5000）へ。



単位:千円

【歳入】		1,366,227
1. 消防負担金		1,258,585
(内訳)		
伊達市		617,918
洞爺湖町		307,968
豊浦町		165,537
壮瞥町		167,162
2. 使用料及び手数料		3,051
3. 道支出金		14,231
4. 財産収入		1,012
5. 繰入金		14,130
6. 繰越金		65,442
7. 諸収入		9,776

単位:千円

【歳出】		1,326,603
1. 議会費		1,760
2. 監査委員費		162
3. 消防費		300,376
4. 給与費		990,325
5. 公債費		33,980

から4日までの3日間。体験中は通信指令室での模擬操作や放水訓練などを体験し、生徒は皆、礼儀正しく真剣な眼差しで取り組んでいました。



職業体験を行った虻田高校生